

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。（図表を用いて解答する場合を含む。）

<u>2 . 最も重要な課題と解決策</u>												
社会資本整備を進めるにあたり、国土全体や地域・	拠点間でシームレスなネットワーク強化が不可欠	であると考え、	ため、「交通施策の観点から、いかに	国土全体と地域・拠点間でシームレスなネットワーク	強化を図るか。」	を最重要課題とし解決策を述べる。						
<u>(1) 全国的なシームレスネットワーク整備</u>												
物流や観光、災害、医療などあらゆる分野で機能す	る全国的なシームレスネットワークの構築を図る。具	体的には、	暫定2車線の4車線化や、高規格幹線道路	のミッシングリングの解消、	さらに大都市圏郊外への	環状道路を整備する。	また、東京・名古屋・大阪の三	大都市圏をシームレスに移動出来るリニア中央新幹線	を早期に整備する。	これらの整備により従来に増して	移動時間の短縮や、	目的地における滞在時間拡大、更
には災害時における代替手段の確保等が見込める。												
<u>(2) 地域交通のリ・デザイン構築</u>												
地域交通の再構築を行うことにより、活力ある地域	社会の実現を図る。具体的には、	鉄道駅を拠点とした	交通結節点を整備し、	市街地と生活拠点を結び都市の	集約が期待できるLRTや、	市街地を循環するコミュニティ	バスを整備する。	更に乗入タクシーなど様々な交	通機関が鉄道駅へ乗り入れることで、	末端交通への強化	および目的地までのラストワンマイルを強化させ、	外出機会を創出しシームレスな移動を実現させる。

令和 年度 技術士第二次試験答案用紙

○解答欄の記入は、1マスにつき1文字とすること。なお、英字・数字は1マスに2文字を目安とする。（図表を用いて解答する場合を含む。）

3	波 及 効 果 と 新 た に 生 じ う る リ ス ク と そ の 解 決 策
	波及効果は、全国的なシェアムレスネットワーク構築により、周遊観光の活性化や、輸送エリアや販路の拡大などあらゆる産業分野で機能を発揮する。また地域交通のリ・デザインにより、外出機会の創出（特に高齢者）が図られ、活力ある地域活性化に付与する。 一方で、新たに生じうるリスクとして、道路整備により、訪問客の著しい増加が見込まれ、周辺の道路渋滞の激化や、観光客自身の満足度を低下させる「オーバートラフィック」の状態に陥るリスクが懸念される。 解決策として、需要の分散化を図り、交通需要の調整を図る「交通需要マネジメント」の実施を行う。具体的には、郊外の駐車場に車を駐車させ、鉄道やバス等の公共交通機関へ乗り換えて移動する「パークアンドライド」の実施により、公共交通機関へのシフトを促し、観光地周辺の道路渋滞や混雑の緩和、および需要が平準化されシェアムレスな移動が可能となる。
4	技 術 者 倫 理 と 社 会 の 持 続 性
	技術者倫理の観点では、施策の実施が公益性に資することをお優先に考え、地域住民への影響も大きいため、住民説明会等により住民との合意形成を図る。 また社会の持続的観点では、SDGsに示される開発目標を踏まえた検討を行うとともに、地球環境保全やカーボンニュートラルに寄与する技術を優先的に採用することにも留意して、業務遂行を図る。